



板倉 克典 議員

日本共産党弥富市議団

# 問 影響する免税事業者の救済は

## 答 県サポート資金などの活用を

○来年10月からのインボイス制度（適格請求書等保存方式）導入について以下を問う。

**問** 市内で対象になる売上高1千万円以下の免税事業者にどのような影響が出るか。

**答**〔総務部長〕 相手側である課税事業者は、免税事業者からの仕入れで仕入税額控除できなくなる。そのため売上先の意向で免税事業者の取引条件が一方的に不利になりやすいと想定される。

**問** シルバー人材センターに与える影響は。

**答**〔健康福祉部長〕 会員がインボイスを発行できない場合、令和3年度実績から試算すると、センターに消費税分900万円位の影響が出る。

**問** センターが対象となるが市長の見解は。

**答**〔市長〕 センターの担う役割は重要であり、全国的に事業に及ぼす影響が大きい。情報共有しながら、国の動向を注視していく。

**問** 税負担が増すことにより、事業主が廃業せざるを得なくなり生活に影響が出た場合、市内事業主の救済をどのように考えるか。

**答**〔建設部長〕 県サポート資金などの融資制度があるので、県産業振興課に相談を。

**問** コロナ感染者火葬枠の廃止は

**答** 専用の時間は必要

**問** 他市町村の火葬場を利用した場合の補助金交付の考えは。

**答** 考えていない。

**問** コロナ感染症で亡くなった方の火葬時間を廃止する考えは。

**答** 専用の時間は必要と考える。

**問** 「いつくしみ」への市長の思いは。

**答**〔市長〕 利用者が安心して大切な人を安らかに、お送りする施設として利用できるよう、適切な感染対策及び適正な火葬場運営に努めていく。



**答** 1件把握している。

**問** 国のガイドラインに基づき、他の会葬者と動線が重ならないよう工夫し感染拡大の防止を図っている。

**問** 市民が他市町村の火葬場を利用した理由で、希望の時間が取れなかった件数は。

**答**〔市民生活部長〕 17件。1日に7回稼働する中で、6回目と7回目を受付しない理由は。

**問** 火葬場の使用について以下を問う。

**問** 令和3年度で、市内利用できる市民が他市町村を利用した件数は。

**答**〔市民生活部長〕 17件。



▲弥富市営火葬場「いつくしみ」